

NetBak Replicator 更新手順書(V3.1.0-0208 版)

はじめに

V2.0.1-1503、V2.1.0-1018 で設定内容を保存した設定ファイルを V3.0.2-1408 に引継ぐことが出来ません。
更新作業を行う前に必ず現在の NetBak Replicator の設定内容を控えていただき、V3.1.0-0208 をインストールした後に再度 NetBak Replicator の設定を行ってください。
V2.1.1-1121、V3.0.2-0427、V3.0.2-1408 で保存した設定ファイルは引継ぐことが可能です。

■1. インストールバージョンの確認

まず、現在ご利用の PC にインストールされている NetBak Replicator のバージョンをご確認ください。

- 1) Windows のタスクバー右下にある NetBak Replicator の常駐アイコンをダブルクリックして NetBak Replicator の設定ウィンドウを開きます。



図 1：常駐アイコン

- ※ 1：Windows XP 環境にてご利用の場合、常駐アイコンが隠れてしまっていることがあります。
その場合は、図 2 の「隠れているインジケータを表示します」のボタンをクリックし、常駐アイコンを表示させてください。



図 2：隠れている場合

- ※ 2：監視機能が有効となっている場合は、常駐アイコンが次のような表示となっておりますので、ご注意ください。



図 3：監視状態アイコン

- 2) バージョンを確認するために、設定ウィンドウ右上を右クリックしてメニューを表示させ、「NetBak Replicator 情報」を選択します。



図 4 : NetBak Replicator 情報

以下のウィンドウが開きますので、NetBak Replicator のバージョンをご確認ください。

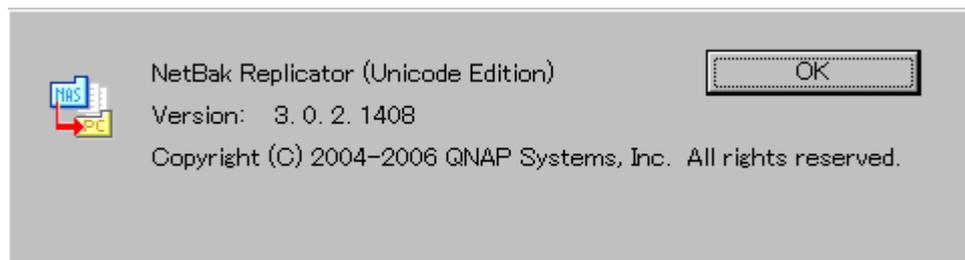


図 5 : バージョン情報

※画像は、V3.0.2-1408 のバージョンです。

もし、NetBak Replicator が起動していない場合は、デスクトップ上のショートカット、または「スタートメニュー」→「プログラム」→「QNAP Storage Software」→「NetBak Replicator」→「NetBak Replicator」より NetBak Replicator を起動させてください。

■2. 既存 NetBak Replicator の設定ファイル保存

現在の NetBak Replicator の設定を保存します。

引継ぎが可能な情報は、バックアップ対象としてチェックを付けたフォルダ、ファイルです。

※ V2.0.1-1503、V2.1.0-1018 の設定ファイルは、V3.0.2-1408 に引継ぐことが出来ません。V2.1.1-1121、V3.0.2-0427、V3.0.2-1408 で保存した設定ファイルは引継ぐことが可能です。

更新後に V2.1.1-1121、V3.0.2-0427、V3.0.2-1408 の設定ファイルを読み込み、バックアップ対象フォルダの指定を引継ぐ為に、現在の設定ファイルの保存を行います。



図 6 : バックアップ指定フォルダの設定保存

■3. 既存 NetBak Replicator のアンインストールと更新版のインストール

※ V2.0.1-1503、V2.1.0-1018 で設定内容を保存した設定ファイルは V3.1.0-0208 に引継げません。

更新作業を行う前に、必ず現在の NetBak Replicator の設定内容を控えてください。

控えは、V3.1.0-0208 のインストール後の設定に必要ですので必ず保管してください。

- 1) : NetBak Replicator の動作を停止するため、タスクバー右下の常駐アイコンの上で、右クリックし「終了(x)」を選択してください。



図 7 : NetBak の停止

- 2) 現在の NetBak Replicator のアンインストールを行ってください。

「スタートメニュー」 → 「プログラム」 → 「QNAP Storage Software」 → 「NetBak Replicator」 →

「Uninstall NetBak Replicator」を選択することにより、アンインストール作業が開始されますので表示される指示に従って、NetBak Replicator を削除してください。

- 3) アンインストール終了後、NetBak Replicator のバージョンにより再起動を要求される場合があります。
要求された場合、再起動を行ってください。
また、要求されない場合においても、必ず NetBak V3. 1. 0-0208 をインストールする前に手動にて再起動を行ってください。
- 4) NetBak_v3. 1. 0-0208. exe をダブルクリックし、「展開」ボタンをクリックして、任意の場所に解凍してください。
- 5) 「NetBak_v3. 1. 0-0208」フォルダ内の Setup. exe を実行して新しいバージョンをインストールしてください。
- 6) NetBak Replicator 3. 1. 0-0208 の手動設定
※ V2. 1. 1-1121、V3. 0. 2-0427、V3. 0. 2-1408 で設定内容を保存してある場合は、「■4」にて設定情報ファイルを読み込むことが設定が可能です。

インストール前に控えた設定内容を元に、手動で再設定をします。

再設定が終わりましたら、必ず「設定保存」ボタンを押してから NetBak Replicator を終了させてください。

設定保存を行わないまま NetBak Replicator を終了しますと、再設定した内容が全て無効になります。



図 8 : 設定保存ボタン

■ 4. 既存 NetBak Replicator の設定ファイル読み込み

既存 NetBak Replicator の設定を読み込みます。

※ V2.0.1-1503、V2.1.0-1018 で保存した設定ファイルは引継ぐことが出来ません。

- 1) NetBak Replicator の管理画面を開き、「設定を開く」ボタンを押して、設定を保存してあるファイル(任意の名称.rpr)を読み込んでください。



図 9：設定を開くボタン

- 2) 設定が取り込まれたことを確認したら、V3.1.0-0208 の設定画面にて、必ず「設定保存」ボタンを押してください。

押さなかった場合、次回起動時に設定内容は消えてしまいます。

(再起動後に設定が正しく引継がれていることを確認できましたら、設定保存ファイルは削除して構いません。)

■ 5. 更新された NetBak Replicator の利用にあたって

更新された NetBak Replicator は、新しいプログラムとして Windows に認識されます。

NetBak Replicator を起動した際に、WindowsXP SP2 のファイアウォールや市販のファイアウォールソフトをご利用の場合、警告表示が現れる場合がありますが、異常ではありません。

(警告を消す際には、ご利用のファイアウォールソフトのマニュアルに従ってください。)